

令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	45	学校名	多治見工業高等学校
------	----	-----	-----------

学校教育目標 (教育方針)	「正しく 強く 明るく」の校訓を体し、豊かな人間性と創造性に富む実践力のある人材の育成を図る	
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【GP】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的・職業的の自立に向け、必要となる基本的な専門的知識や技術とともに、態度を身に付けた生徒 ○ 生涯にわたって自ら学び、自ら考え行動し、主体的に社会と関わりながら、産業の発展に貢献できる生徒 ○ 多様な人格を尊重し、他者との協働の中で、社会の一員としての自覚と責任を果たす生徒
	生徒をどう 育てるか 【CP】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての教科において、職業人として必要な資質や能力の育成を目指した授業を実施 ○ 主体的に考え、判断し、行動できる力の基になる人間性をはぐくみ、コミュニケーション能力、自己表現力を高める教育活動の推進 ○ 地域との連携を深め、課題発見力や課題解決力を育成するなど、実践的・体験的な学習を通じたキャリア教育の推進
	どんな生徒を 待っているか 【AP】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣が身に付いており、向上心を持って、継続的に学習に取り組むことができる生徒 ○ ものづくりに興味があり、将来は工業の分野で活躍したいという意欲のある生徒 ○ 部活動や生徒会活動、地域への活動に積極的に参加し、良好な人間関係を構築しながら、より良い学校生活を築いていこうという意欲のある生徒
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習環境の整備：老朽化した校舎の改築、高度な技術・技能の習得に対応した施設設備の整備、実習室のエアコン整備など ○ 教員の人材不足：専門教育を担う教員の確保、指導力向上のための研修の充実、欠員等による影響を最小限に抑えるための教育活動体制づくり ○ キャリア教育の再構築：時代や社会のニーズに対応したキャリア教育の再構築 	
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標
	学習指導	6時間の授業を大切にし、授業の中で社会人として必要とされる力を育成する
	教員研修	真に本校の教育力を高めるため、外部機関を利用した教員研修の充実
	安全管理	安全に学ぶ環境を整備し、安全教育理念を徹底できる体制の整備
	進路指導	生徒の視野を広げさせ、生徒自らが自分の将来のことを考え行動できる体制の強化

年 度 目 標				年 度 末 評 価 (自 己 評 価)			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な具体的取組・方策	県教育振興基本計画での位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標	取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合評価 A. B. C. D
学習指導	実践的・体験的学習を充実させ、本校の教育全体を通し3年間の成長が感じられる教育の実践	1	施策Ⅰ-1	○各種アンケート ○公開授業 ○課題研究発表会 ○教材開発 ○学習環境整備			
	生涯にわたって学び続ける『自律的学習態度』を育てるための組織の設立・研究	8	施策Ⅱ-8				
	外部人材を活用した主権者教育・消費者教育の充実を図るなど、判断力や行動力の育成	12	施策Ⅱ-12				
教員研修	外部の教育力を活用した専門科の研修と教材の整備	9	施策Ⅱ-9	○各種アンケート ○外部の教育力の導入事例 ○職員研修実績 ○研究授業			
	将来を見据えた学校づくりにおいて、中心的な役割を担う人材の育成	20	施策Ⅳ-20				
	多様な生徒に対応した学びを支援するため、教員の専門性の向上を目指した研修会の実施	21	施策Ⅳ-21				
	教職員の確保とともに、効率的、協働的な職場意識の醸成	26	施策Ⅳ-26				
安全管理	教育相談の更なる充実と外部の関係機関と連携した組織体制の強化	3	施策Ⅰ-3	○各種アンケート ○安全教育指針 ○外部評価 ○安全教育・安全研修実施			
	本校独自の「安全標識の製作」を通じ、安全第一を強く意識した人材の育成	14	施策Ⅱ-14				
	安全教育指針の改正や企業見学時の安全教育の必修化など、外部機関と連携した安全教育の推進	19	施策Ⅲ-19				
進路指導	企業や地域の理解の下、社会全体で生徒の育成を支援する取組の推進	7	施策Ⅰ-7	○各種アンケート ○求人倍率、内定率等 ○インターンシップ参加率 ○企業連携・講習会 ○進路支援体制の見直し			
	生徒の現状や身につけさせたい資質・能力を踏まえたキャリア教育全体計画の再検討	13	施策Ⅱ-13				
	地域の産業界や関係機関と連携したキャリア教育の実践	14	施策Ⅱ-14				

来年度に向けての改善方策等

学校関係者評価

実施日：令和7年 月 日